

関係機関の長 殿
関 係 各 位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所長 伊佐 正
(公印省略)

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
分子細胞生理研究領域教授の公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で教授を公募します。ついては、適任者の推薦や希望者への周知をよろしくお願いします。

記

1. 公募職種及び人数

教授 1名

2. 就業場所

(雇入れ直後) 自然科学研究機構生理学研究所 分子細胞生理研究領域

(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める場所

3. 研究分野

生理学研究所は、ヒトの体における生命現象の解明を目指す、基礎医学分野の大学共同利用機関です。本公募では、分子細胞生理学という広範な枠組みにおいて、生命の本質的な仕組みの解明に挑む研究者を募ります。具体的には、単なる分子構造や素過程の解析にとどまらず、分子から細胞、さらには高次機能へと至るような、深化と広がり兼ね備えた研究の展開を期待します。また、空間オミクスや先端的なデータ解析技術などの最新アプローチを柔軟に取り入れつつも、過度に特定の技術動向に依存しない堅固な学術的基盤を有し、中長期的な展望のもと本分野の未来を創出し、長きにわたり力強く牽引し得る気鋭の若手研究者（独立を目指す海外ポストドクトラルフェロー等を含む）の応募を歓迎します。上記の研究領域において顕著な業績を有し、自らの研究推進のみならず、所内他領域の研究者との積極的な対話を通じて新たな相乗効果を創出する高い意欲を持った、国際的に卓越した人材を希望します。

採用後は、本研究所の重要ミッションである共同利用研究事業を推進するとともに、総合研究大学院大学の教員として次世代の研究者育成（大学院教育）に携わっていただきます。

なお、着任時の初期研究体制として、助教1名を配置するとともに、特任助教または特任研究員（NIPSリサーチフェロー）1名の雇用枠を設けており、さらに生理学研究所所属の技術職員1名が配置されます。また、5年目の任期更新審査等における顕著な研究成果等に基づき、研究体制の拡充（1名の増員等）を考慮します（詳細につき

ましては、下記「問い合わせ先②研究内容等に関すること」まで直接お問い合わせください）。

4. 業務内容

（雇入れ直後） 3. に記載の通り

（変更の範囲） 自然科学研究機構の定める業務

5. 応募資格

博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

6. 任期

5年。業績審査の上、更新可。規則等の内容は、以下ウェブサイト参照のこと。

<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>

7. 待遇

本機構支給基準に基づき決定（年俸制。想定年俸目安：800万円～1,100万円程度。経歴・業績等を勘案して決定。定年65歳。クロスアポイントメント制度の活用や兼業等についても柔軟に対応します）。

8. 提出書類

（1）履歴書（本機構指定様式※、あるいは任意様式。researchmap等の経歴が網羅されたウェブページのURL提示も可）

（2）これまでの研究概要、志望の動機、及び今後の抱負（全体で3,000字程度）

（3）研究業績目録（別紙1※、あるいは任意様式）（原著論文、総説・著書等を分載すること。印刷中論文のほか、査読前論文（bioRxiv等のプレプリント）も積極的に含めて記載すること。）

（4）その他参考資料（別紙2※）

（5）主要論文3編以内のPDFファイル（査読前論文を含む）

（6）推薦書（1通以上、別添様式※を使用、推薦者からの別送可）

*指定様式（※）は下記ウェブサイトよりダウンロード可能ですが、応募者の負担軽減のため、上記（1）及び（3）については、既存の任意フォーマットやresearchmap等の各種リンクの活用も歓迎いたします。

<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>

*上記の提出書類はすべてPDF形式で作成し、（1）～（5）については一つのPDFファイルに集約してください。

9. 公募締切

2026年11月30日（月）正午（日本標準時間）提出書類の電子ファイル必着

10. 赴任時期

2027年4月1日以降できる限り早期

11. その他

(1) ダイバーシティ（多様性）の推進

- ① 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守するとともに、国籍、性別、年齢等を問わず、多様な人材が能力を最大限に発揮できる研究環境の構築を目指しています。多様な視点やバックグラウンドを持つ研究者の積極的な応募を歓迎します。
- ② 生理学研究所は、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③ 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用しません。

(3) 奨学金代理返還制度

自然科学研究機構では、男女共同参画の推進及び若手研究者の支援を図ることを目的として、代理返還制度を設けています。制度の要件を満たし、承認された採用者については、日本学生支援機構による奨学金の一部について代理返還を行います。制度の詳細は、以下URLを参照下さい。

<https://www.nins.jp/about/folder7/dairihenkan.html>

12. 提出方法及び提出先、注意点、並びに問い合わせ先

(1) 提出方法、提出先

- ① 応募者は、自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係（以下「人事係」という）へ、Eメール(宛先：nips-recruit@orion.ac.jp)で、「氏名」「所属」「電話番号」及び「Eメールアドレス」等を明記の上、応募の意思がある旨を連絡してください。
- ② 人事係より応募者へ、応募書類（電子ファイル）の提出方法及び提出先を連絡します。
- ③ 推薦書について、推薦者より別途提出される場合については、人事係より推薦者へ提出方法を連絡しますので、応募の意思表示をする際に、推薦者のEメールアドレスを人事係にお知らせください。

(2) 注意点

- ① 個人情報保護の観点から、いずれの提出書類（電子ファイル）についても、Eメールでの送信は行わないでください。
- ② 応募の意思表示は、2026年11月20日（金）正午（日本標準時間）までにお寄せください。

(3) 問い合わせ先

① 提出方法及び給与等待遇に関する事

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地大

学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター人事労務課人事係

電話：0564-55-7113

E-mail: r7113 @ orion.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

② 研究内容等に関する事

〒444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山 5-1

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

基盤神経科学研究領域バイオフィotonics研究部門

教授 根本 知己

E-mail: tn @ nips.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

生理研ホームページ: <https://www.nips.ac.jp/>